

## 「やっぱり“遊び”は大切ね」

早いもので“スマイルホール”も4月で3年目を迎えることとなります。初年度は2歳以上のお子様ママと一緒に遊びに来られることが多かったように思いますが、最近では“0歳の親子”や“パパとのご利用”“じいじ・ばあばとのご利用”など、幅広い方にご利用いただけており、スタッフ一同嬉しく思っております。

さて話は変わり、新年度最初のいどばたかいぎは「遊びの大切さ」についてお話をしますね。  
**スバリ！子どもは遊ぶことで発育発達が促され、また社会性も学習していきます。**

ここスマイルホールで例えますと・・・  
0～1歳くらいのお子さんが来場したとします。  
なかなか大きいお兄さんやお姉さんと一緒に遊ぶことは出来ませんが、遊んでいる姿を目で追うことで遊び方を学び、言葉という刺激をもらうことが出来ます。  
逆に大きいお兄さんやお姉さんは、小さい子どもたちと一緒に遊ぶ中で、関わり方や一緒に遊ぶための工夫の仕方などを自然と学んでいきます。  
こういった事は、私が子どもの頃には自然と身につけてきたことなのですが、異年齢の子ども達が一緒に遊ぶ機会が少ない現代では、パパやママが積極的に動いてあげないと経験する（学ぶ）ことが難しくなって来ています。

また、**親子で楽しく遊ぶことも大切**です。パパやママと一緒に遊ぶことで、親子の信頼関係が密になっていきます。パパやママに愛されている安心感や出来た事を褒めてもらった自信から、他者への思いやりが持てるようになっていきます。

このように**子どもは遊びを通してカラダだけではなく、心もどんどん成長していきます！**  
幅広い年齢層（0歳～小学校6年生）のお子さんが集うスマイルホールを上手に活用していただき、親子で楽しく遊びを通して発達を促していけたら素敵ですね！  
私たちスタッフも遊びの紹介を行いながら、パパやママと一緒にお子さんの成長を見守らせていただけたら嬉しいです。

